

福知山市国土強靱化地域計画

令和元年 12 月

令和 3 年 12 月【改訂】

福知山市

<目 次>

1 計画の策定趣旨、位置づけ、計画期間	2
(1) 計画の策定趣旨	
(2) 計画の位置づけ	
(3) 計画期間	
2 福知山市の地域特性	3
(1) 地勢	
(2) 気象	
(3) 交通	
(4) 人口推移	
3 想定するリスク	5
(1) 豪雨等による土砂災害・風水害等	
(2) 地震	
(3) 雪害	
4 強靱化の考え方	7
(1) 基本目標	
(2) 事前に備えるべき目標	
5 起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）	8
6 重点化する取組事項	10
7 国土強靱化の推進方針	11
(1) 起きてはならない最悪の事態ごとの推進方針	
(2) 施策分野ごとの推進方針	
8 計画の推進と見直し	50
(1) 計画の推進体制	
(2) 進捗管理	
(3) 計画の見直し	
別紙「起きてはならない最悪の事態」ごとの脆弱性評価の結果	52

1 計画の策定趣旨、位置づけ、計画期間

(1) 計画の策定趣旨

東日本大震災の教訓を踏まえ、平成25年12月、国は「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」（以下、「基本法」という。）を制定し、平成26年6月に「国土強靱化基本計画（平成30年12月改定）」を策定しました。

本市においても、基本法の趣旨を踏まえ、いかなる災害が起こっても機能不全に陥らず、市民が安全に暮らすことができる「強靱な地域」をつくりあげるため、「福知山市国土強靱化地域計画」（以下、「本計画」という。）を策定します。

(2) 計画の位置づけ

本計画は、基本法第13条に基づき策定する「国土強靱化地域計画」であり、本市の強靱化に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための指針とします。

そのため、策定に当たっては、地域防災計画をはじめとする本市の各種計画の国土強靱化に係る計画との調和を図ることとします。

(3) 計画期間

本計画は、中長期的な視野の下、施策を推進する国の方針に基づき、計画策定後、概ね5年間で計画推進期間とします。

但し、それ以前であっても、国や京都府の動向、社会経済情勢等の変化等により、必要に応じ見直しを検討します。

2 福知山市の地域特性

(1) 地 勢

本市は、京都府の北西にあって、西と南を兵庫県に、東を綾部市と京丹波町に、北は舞鶴市と宮津市、与謝野町に接しています。

面 積	周 囲	広 ぼう		海 抜		市役所の位置	
		東 西	南 北	最 高	最 低	東 経	北 緯
552.54 平方 km	174.2km	37.1km	34.3km	839.17m	7.11m	135 度 07 分	35 度 17 分

一級河川由良川が福知山盆地を貫流し、その支流である牧川、土師川、和久川等が市内で合流しています。福知山盆地は非常に低く由良川と牧川の合流点付近では、標高 12m にすぎません。

盆地の周辺には、主に洪積層からなる段丘が発達し、最も著しいものは福知山市の南東部にある長田野で、面積約 4 k m²、平均標高約 70m の段丘となっています。

福知山盆地は、かつて湖沼で周囲の山地から流出した土砂が堆積し、その後地殻の隆起によって湖沼が消滅し、由良川がこの堆積層を開析して盆地の周辺に段丘を形成したものと考えられています。

また、三峠断層や養父断層があり、近隣地域の複数の断層及び断層帯と合わせて、本市に地震の影響を与えると考えられています。

さらに、原子力施設から概ね 30km の緊急時防護措置を準備する区域 (UPZ) に定められている地域もあります。

(2) 気 象

福知山盆地から丹波山地一帯は内陸型気候に属し、気象庁の過去の気象データによると年平均気温は 14.3 度、年平均日照時間は 1,475.5 時間、年平均降水量は 1,543.2 mm となっています。

また、管内の中心を由良川や土師川等の大型河川が流れることから、10 月以降は「丹波霧」の発生が多くなります。

(3) 交 通

本市の主な交通基盤として、鉄道では、JR 山陰本線・福知山線、京都丹後鉄道宮福線が通り、京阪神と山陰地方等を結ぶとともに交通結節点の役割を果たしており、交易が盛んな「商業のまち」として発展してきました。

広域幹線道路では、京阪神と北陸地方を結ぶ舞鶴若狭自動車道が通り、福知山インターチェンジがあり、鉄道と合わせて広域交通の要衝となっています。また、国道 9 号をはじめとする各国道は、他地域との交流・連携を促進する幹線道路として地域生活を支える重要な路線となっています。

路線バスについては、福知山駅を起点として民間バス会社による幹線系統や地域を結ぶ支線、地域協議会による自主運行バスが運行しています。また、平成 18 (2006) 年の一市三町合併に伴い旧三町 (三和町、夜久野町、大江町) の町営バスを引き継ぎ、市バスとして運行しています。

(4) 人口推移

本市の人口は、平成 12 (2000) 年の 83,120 人をピークに減少を続け、平成 27 年国勢調査では、78,935 人となっています。特に、高齢化率は、京都府全体の割合 27.5%を上回る 29.1%となっています。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、令和 27 (2045) 年には人口が 66,589 人まで減少し、高齢化率は 34.9%まで推移すると予測されています。

3 想定するリスク

過去の被災経験や地域特性から、本市において想定するリスクは、今後発生が想定され、市民生活や社会活動に甚大な影響を及ぼす以下に掲げる3つの自然災害とします。

なお、これらの災害は、単独で発生するだけでなく、同時または連続して発生すること（複合災害）により甚大な被害をもたらす可能性があることも想定しています。

(1) 豪雨等による土砂災害・風水害等

特異な流域特性を持つ由良川は、昭和28（1953）年の堤防決壊による大洪水をはじめ、過去、たびたび氾濫を繰り返し甚大な被害をもたらしてきました。近年では、平成25（2013）年の台風第18号で、全国初となる「大雨特別警報」が発表され、由良川水位（福知山観測所）が堤防計画高（7.74m）を上回る8.3mを記録、翌年の平成26（2014）年には線状降水帯の停滞による集中豪雨により、土砂災害や市街地を中心とした大規模な内水氾濫が発生しました。

また、本市の河川氾濫による浸水想定は、市街地を中心として深刻な結果となっており、令和元（2019）年10月の台風第19号による関東甲信、東北地方を中心とした相次ぐ大河川の氾濫に鑑みても、本市において想定されるリスクとします。

近年では、平成25（2013）年9月から平成30（2018）年7月までの概ね5年間で次のとおり4度の大規模な水害や土砂災害が発生しています。

① 平成25（2013）年台風第18号（9月15日から同月16日まで）

運用後、全国初となる「大雨特別警報」が福知山市に発表

雨量等：総雨量216mm、時間最大29mm（寺町）

河川水位：最高水位8.3m（由良川：福知山観測所）

被害状況：全壊2棟、大規模半壊19棟、半壊311棟、
一部損壊・床上浸水423棟、床下浸水356棟

② 平成26（2014）年8月豪雨（8月15日から同月17日まで）

福知山市街地周辺での集中豪雨

雨量等：総雨量335.5mm、時間最大50mm（荒河）

河川水位：最高水位6.48m（由良川：福知山観測所）

被害状況：死者1名

全壊13棟、大規模半壊6棟、半壊266棟、

一部損壊3,968棟、床上浸水2,029棟、床下浸水2,471棟

③ 平成29（2017）年台風第21号（10月21日から同月23日まで）

雨量等：総雨量200mm、時間最大16mm（寺町）

河川水位：最高水位7.39m（由良川：福知山観測所）

被害状況：半壊12棟、一部損壊11棟、床上浸水98棟、床下浸水227棟

④ 平成 30（2018）年 7 月豪雨（7 月 5 日から同月 7 日まで）

福知山市に 2 度目となる「大雨特別警報」が発表

雨量等：総雨量 439mm、時間最大 60mm（荒河）

河川水位：最高水位 6.52m（由良川：福知山観測所）

被害状況：重傷者 1 名、全壊 5 棟、半壊 39 棟、床上浸水 414 棟、床下浸水 747 棟

（2）地震

「京都府地震被害想定調査結果（2008）」のうち、本市に最も影響を与える断層及び断層帯による被害を想定します。

① 直下型地震

本市に影響を与えると考えられる地震は、三峠断層地震、養父断層地震、上林川断層地震、郷村断層帯地震、山田断層帯地震及び若狭湾内地震があります。特に、市内で最大の被害発生が懸念される三峠断層地震では、死者 720 名、負傷者 4,490 名、全壊 21,350 棟、半壊 15,160 棟、焼失建物 4,500 棟の甚大な被害が生ずることが想定されています。

（3）雪害

過去に発生した大雪による雪害を踏まえて過去の最大積雪深を超える積雪による被害をリスクとします。

① 昭和59（1984）年

最大積雪深は、雲原で200cm、佛性寺で182cmを記録しました。

被害状況：死者 1 名、負傷者 7 名（重傷者 4 名、軽傷者 3 名）、全壊 1 棟、半壊 1 棟、一部損壊 1,319 棟、非住家破損 403 棟

② 平成18（2006）年

最大積雪深は、雲原で127cmを記録しました。

被害状況：負傷者 1 名、一部損壊 72 棟

4 強靱化の考え方

国及び京都府の計画との調和を図るため、下記の4つの「基本目標」と8つの「事前に備えるべき目標」を設定します。

(1) 基本目標

いかなる災害等が発生しようとも、

- ① 人命の保護が最大限に図られること。
- ② 市及び地域の重要な機能が致命的な障害を受けず維持されること。
- ③ 市民の財産及び公共施設に係る被害を最小化すること。
- ④ 迅速な復旧復興を可能とすること。

(2) 事前に備えるべき目標

基本目標を達成するため、

- ① 直接死を最大限防ぐ。
- ② 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する。
- ③ 必要不可欠な行政機能は確保する。
- ④ 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する。
- ⑤ 経済活動を機能不全に陥らせない。
- ⑥ ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる。
- ⑦ 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない。
- ⑧ 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する。

5 起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）

国の基本計画で定められている45項目の「リスクシナリオ」に基づき、本市の地域特性を踏まえて、以下の26項目を設定しました。

事前に備えるべき目標	起きてはならない最悪の事態	
直接死を最大限防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生
	1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生
	1-3	突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生
	1-4	大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生
	1-5	暴風雪や豪雪等に伴う多数の死傷者の発生
救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止
	2-2	多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生
	2-3	自衛隊、警察、消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足
	2-4	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺
	2-5	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生
必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下
必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止
経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下
	5-2	食料等の安定供給の停滞
ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電力供給ネットワーク（発電電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能停止
	6-2	上水道等の長期間にわたる供給停止
	6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
	6-4	基幹的交通から地域交通網まで、交通インフラの長期間にわたる機能停止

制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	7-1	地震に伴う大規模火災の発生による多数の死傷者の発生
	7-2	ため池、防災インフラ、天然ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂の流出による多数の死傷者の発生
	7-3	原子力発電所の過酷事故による放射線物質の放出・拡散
社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態
	8-2	復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態
	8-3	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・喪失
	8-4	住宅・事業用地等の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態
	8-5	風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による経済等への甚大な影響

6 重点化する取組事項

限られた資源を活用して効率的・効果的に国土強靱化を推進するため、効果の大きさや緊急度等の観点から優先度の高い施策を重点的に進めていく必要があります。

そこで、26項目の「起きてはならない最悪の事態」の中から本市として特に回避すべき12の項目を選定し、重点的に推進していきます。

事前に備えるべき目標	特に回避すべき起きてはならない最悪の事態	
直接死を最大限防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生
	1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生
	1-3	突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生
	1-4	大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生
救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止
	2-4	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺
必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下
必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止
経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下
ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能停止
	6-2	上水道等の長期間にわたる供給停止
	6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止

7 国土強靱化の推進方針

(1) 起きてはならない最悪の事態ごとの推進方針

26 項目の「起きてはならない最悪の事態」に対し、施策・事業の進捗状況の観点等も含め現状分析・評価を行いました。個別の評価結果につきましては、別紙「脆弱性評価の結果」のとおりです。脆弱性の結果を踏まえた、起きてはならない最悪の事態ごとの推進方針は次のとおりとします。

1 直接死を最大限防ぐ

1-1 住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生 **重点**

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスク（地震ハザードマップ等）の周知・活用を図る。
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ（マイタイムライン）の作成・運用を推進するとともに、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。
- ③災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。
- ④大規模災害に対応するため、消防車両、消防資機材、防火水槽等の消防水利の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。
- ⑤地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。
- ⑥福知山市の住宅総数は約 62,000 棟あり、これらの住宅建築物は木造が多く、被害を最小限にくい止めるため、住宅・建築物安全ストック形成事業を活用して建築物の耐震化を促進する。
- ⑦災害時の空き家の倒壊や建材の飛散、落下による事故を防ぐため、倒壊等の危険性のある空き家の補修や除却を推進する。
- ⑧耐震性の低い市営住宅の建替え等により、市営住宅の耐震化率を計画的に向上させる。
- ⑨災害拠点病院をはじめ、医療・福祉関連施設等は、24 時間稼働が求められる施設であることも考慮しながら、建築物・設備の耐震化及び設備のバックアップの確保を図る。
- ⑩事業所に対する立入検査や訓練を計画的に実施し、火災発生リスクの排除と自衛消防組織の育成及び強化を図る。
- ⑪地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。
- ⑫公共施設の耐震化については、広域避難所に指定されている施設については完了しているが、行政機能を維持するため、その他の施設の耐震化及び長寿命化を計画的に推進する。
- ⑬災害の影響を受けやすい高齢者・障害のある人、乳幼児等特に配慮を要する者（以下「要配慮者」という。）に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。

⑭市街地における放置自転車対策や倒木の恐れのある街路樹及び公園樹木の対策、ブロック塀の安全点検を行うなど、沿道建物の耐震化に加えて、京都府無電柱化協議会で協議しながら計画的に無電柱化を進めるなど、避難路の通行を妨げない取組を推進する。

⑮既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。

⑯橋梁の損傷を未然に防ぐため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき点検、修繕を行う。

【重要業績指標】

- 自主防災組織の結成率 H30 82% ⇒ R6 100%
- 消防団員の定員充足率 H30 82% ⇒ R6 95%
- 耐震性貯水槽整備数 H30 2基 ⇒ 年間2基
- 消防団車庫・詰所整備数 H30 2か所 ⇒ 年間2か所
- 20年未満の消防車両の割合 H30 68% ⇒ R6 88%
- 地域版防災マップ（マイタイムライン）作成自治会数 H30 91自治会（全自治会の28%）
⇒ R6 326自治会（全自治会の100%）
- 自治会における防災訓練実施率 H30 65.7% ⇒ R6 100%
- 住宅耐震化率 H25 69.7% ⇒ R7 95%
- 災害時要配慮者避難支援事業登録者数 H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人
※令和2年度に事業終了
- 避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数） R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人
（対象者の70%）
- 防災行政無線デジタル化整備率 H30 0% ⇒ R6 100%
- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良
主な道路路線
 - ・広域輸送及び浸水対策関連
都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）
 - ・広域輸送道路
福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）
都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
 - ・土砂災害関連避難道路
河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
 - ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
 - ・地域の避難輸送道路
前田アザミ谷線他11路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
観音寺7号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）

広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 室3号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 篠尾6号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 波美平線他1路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画24号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○橋梁点検箇所数 2巡目点検 1,081か所（早期着工）

○橋梁修繕数 42橋（早期着工）

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）

- ・国道9号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほIC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道429号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道175号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO西日本）・・・4車線化事業（福知山IC～綾部IC）

1-2 密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生

重点

- ① 自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。再掲
- ② 災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。再掲
- ③ 大規模火災に対応するため、消防車両、消防資機材、防火水槽等の消防水利の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。再掲
- ④ 地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。再掲
- ⑤ 地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。再掲
- ⑥ 要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。再掲
- ⑦ 住宅用火災警報器の設置・維持に関する広報や住宅防火診断等を推進し、市民の防火意識の高揚を図るとともに、住宅密集地については、市民による初期消火訓練を行う。
- ⑧ 事業所に対する立入検査や訓練を計画的に実施し、火災発生リスクの排除と自衛消防組織の強化を図る。再掲
- ⑨ 既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲

【重要業績指標】

- | | | |
|--|------------------------|---------------|
| ○ 自主防災組織の結成率 | H30 82% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○ 消防団員の定員充足率 | H30 82% ⇒ R6 95% | 再掲 |
| ○ 耐震性貯水槽整備数 | H30 2基 ⇒ 年間2基 | 再掲 |
| ○ 消防団車庫・詰所整備数 | H30 2か所 ⇒ 年間2か所 | 再掲 |
| ○ 20年未満の消防車両の割合 | H30 68% ⇒ R6 88% | 再掲 |
| ○ 自治会における防災訓練実施率 | H30 65.7% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○ 災害時要配慮者避難支援事業登録者数 | H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人 | ※令和2年度に事業終了再掲 |
| ○ 避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数） | R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人 | （対象者の70%）再掲 |
| ○ 防災行政無線デジタル化整備率 | H30 0% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○ 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 | | 再掲 |
| ・ 広域輸送及び浸水対策関連 | | |
| 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工） | | |
| ・ 広域輸送道路 | | |
| 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中） | | |
| 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工） | | |

- ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
- ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
- ・地域の避難輸送道路
 - 前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 - 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 - 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 - 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 - 観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 - 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 - 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 - 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 - 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 - 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 - 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 - 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 - 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 - 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 - 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 - 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 - 室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 - 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 - 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 - 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 - 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 - 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 - 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 - 土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道9号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほIC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道429号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道175号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4車線化事業（福知山IC～綾部IC）

1-3 突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生

重点

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスク（総合防災ハザードマップ等）の周知・活用を図る。**再掲**
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ（マイトimeline）の作成・運用を推進するとともに、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。**再掲**
- ③災害発生の危険性を迅速に発信し、住民避難につなげるため、水害の調査・分析を行い、地域を限定したきめ細やかな情報発信を行う。
- ④大規模災害に対応するため、消防車両、消防資機材等の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。**再掲**
- ⑤地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。**再掲**
- ⑥災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。**再掲**
- ⑦地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。**再掲**
- ⑧要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。**再掲**
- ⑨内水による家屋浸水被害を軽減するため、完成した樋門や排水ポンプ施設の適正な維持管理を図るとともに、危機管理型水位計の設置等、さらなる内水対策の取組を進める。
- ⑩調整池、排水ポンプ施設、貯留施設等の防災インフラの損壊、機能不全による被害が発生しないよう適正、適切な運用、維持管理を行う。
- ⑪洪水の危険性が高い市管理河川の改修等促進を図るとともに、由良川及び由良川支川について、河川整備計画に基づいて国・京都府が実施する河川事業と連携を図る。
- ⑫下水道施設の雨水対策については、公共下水道の雨水幹線や雨水貯留施設の整備を促進するとともに耐震化及び長寿命化等の改築及び更新を行う。

- ⑬機動性がある排水ポンプ車により、内水発生地域の樋門部において排水作業を実施し、内水発生時間の短縮を図る。
- ⑭老朽化したため池の改修工事や受益地の無い防災重点農業用ため池については廃池工事を実施する。
- ⑮防災重点農業用ため池のハザードマップを作成し、ため池の位置や災害時の避難経路を周知し、地域住民の安心・安全の確保を図る。
- ⑯森林経営管理法に基づき放置された人工林の森林整備を推進する。
- ⑰小規模溪流からの土砂流出及び流木対策を推進する。
- ⑱既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲

【重要業績指標】

- 自主防災組織の結成率 H30 82% ⇒ R6 100% 再掲
- 消防団員の定員充足率 H30 82% ⇒ R6 95% 再掲
- 消防団車庫・詰所整備数 H30 2か所 ⇒ 年間2か所 再掲
- 福知山市水防計画に基づく水防資機材整備率 H30 100% ⇒ 維持
- 地域版防災マップ（マイタイムライン）作成自治会数 H30 91自治会（全自治会の28%）
⇒ R6 326自治会（全自治会の100%）再掲
- 自治会における防災訓練実施率 H30 65.7% ⇒ R6 100% 再掲
- 災害時要配慮者避難支援事業登録者数 H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人
※令和2年度に事業終了再掲
- 避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数） R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人
（対象者の70%）再掲
- 防災行政無線デジタル化整備率 H30 0% ⇒ R6 100% 再掲
- ため池ハザードマップ周知箇所数 H30 20か所 ⇒ R6 93か所
- 森林整備箇所 市寺地内、室地内
- 由良川水系内水対策
 - ・大江町河守・公庄地区総合流域防災事業（公手川河川改修、排水ポンプ施設整備、調節池整備等） 令和元年から5か年以内での早期完成
- 改修する主な市管理河川
 - 荒木川（森垣）・・・河川改修（早期着工）
 - 森垣川（森垣）・・・河川改修（早期着工）
 - 公手川（大江町河守）・・・内水対策（早期着工）
 - 西川（正明寺～和久市）・・・機能確保（早期着工）
 - 西谷川（猪崎～中）・・・機能確保（早期着工）
 - 東谷川（猪崎）・・・機能確保（早期着工）
- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線再掲
 - ・広域輸送及び浸水対策関連
 - 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）
 - ・広域輸送道路
 - 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）

- 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
- ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
- ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
- ・地域の避難輸送道路
 - 前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 - 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 - 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 - 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 - 観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 - 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 - 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 - 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 - 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 - 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 - 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 - 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 - 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 - 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 - 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 - 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 - 室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 - 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 - 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 - 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 - 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 - 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 - 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）

土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○河川整備計画に基づいて国・京都府が実施する河川事業との連携（要望箇所）

- ・一級河川由良川（国土交通省）・・・連続堤整備（川北地区、前田地区）
輪中堤（大江町北有路地区）
宅地嵩上げ（大江町二箇地区・河東地区・日藤地区、筈巻地区、下天津地区、川北地区）
- ・一級河川牧川（京都府）・・・河川改修（十二～野花）
- ・一級河川宮川（京都府）・・・由良川改修関連河川改修（大江町河守）
- ・一級河川相長川（京都府）・・・由良川改修関連河川改修（私市）
- ・一級河川大谷川（京都府）・・・由良川改修関連河川改修（前田～石原）
- ・一級河川大砂利川（京都府）・・・由良川改修関連河川改修（川北）
- ・一級河川和久川（京都府）・・・河川改修（拝師）
- ・一級河川弘法川（京都府）・・・床上浸水対策特別緊急事業（由良川流域における総合的な治水対策関連）
- ・一級河川法川（京都府）・・・床上浸水対策特別緊急事業（由良川流域における総合的な治水対策関連関連）
- ・一級河川蓼原川（京都府）・・・大江町河守・公庄地区内水対策関連

※上記以外の地区においても河川整備計画に基づき関係機関と連携し推進

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道 9 号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほ IC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道 429 号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道 175 号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4 車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

1-4 大規模な土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生 **重点**

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスク（総合防災ハザードマップ等）の周知・活用を図る。**再掲**
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ（マイタイムライン）の作成・運用を推進するとともに、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。**再掲**
- ③災害発生の危険性を迅速に発信し、住民避難につなげるため、土砂災害発生要因の調査・分析を行い、地域を限定したきめ細やかな情報発信を行う。**再掲**
- ④大規模災害に対応するため、消防車両、消防資機材等の整備を計画的に推進するとともに消防

職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。再掲

⑤地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。再掲

⑥地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。再掲

⑦要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。再掲

⑧災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。再掲

⑨土砂災害特別警戒区域の指定を受けた地域における土石流対策に係る事業の推進及び要望活動を強化する。また、急傾斜地崩壊対策推進に係る京都府との連携調整の強化を図る。

⑩既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲

【重要業績指標】

- | | | |
|---|---|----------------|
| ○自主防災組織の結成率 | H30 82% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○消防団員の定員充足率 | H30 82% ⇒ R6 95% | 再掲 |
| ○消防団車庫・詰所整備数 | H30 2か所 ⇒ 年間2か所 | 再掲 |
| ○地域版防災マップ（マイタイムライン）
作成自治会数 | H30 91自治会（全自治会の28%）
⇒ R6 326自治会（全自治会の100%） | 再掲 |
| ○自治会における防災訓練実施率 | H30 65.7% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○災害時要配慮者避難支援事業登録者数 | H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人 | ※令和2年度に事業終了 再掲 |
| ○避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数） | R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人
（対象者の70%） | 再掲 |
| ○防災行政無線デジタル化整備率 | H30 0% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する
主な道路路線 | | 再掲 |
| ・広域輸送及び浸水対策関連 | | |
| 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工） | | |
| ・広域輸送道路 | | |
| 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中） | | |
| 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工） | | |
| ・土砂災害関連避難道路 | | |
| 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工） | | |
| 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工） | | |
| ・国府市による由良川流域総合治水対策関連 | | |
| 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中） | | |
| ・地域の避難輸送道路 | | |
| 前田アザミ谷線他11路線（石原他）・・・道路改良（実施中） | | |
| 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中） | | |

堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 観音寺7号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 生野線（三和町芦刈）・・・道路改良（実施中）
 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 室3号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 篠尾6号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 波美平線他1路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画24号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○土砂災害防止対策箇所

広域避難所及び地域活動拠点施設整備を予定している旧三岳小学校裏の急傾斜地法面整備

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道9号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほIC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道429号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道175号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）

- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

○土砂災害防止対策事業（要望箇所）

- ・谷河川の災害関連緊急土砂対策（砂防）事業（京都府）・・・大江町公庄
- ・西岡災害関連緊急土砂対策事業（京都府）・・・西岡～北岡
- ・上北谷川砂防事業（京都府）・・・一ノ宮
- ・三河Ⅱの急傾斜地崩壊対策事業（京都府）・・・大江町三河
- ・大呂川支溪流砂防事業（京都府）・・・喜多
- ・樋ノ口川砂防事業（京都府）・・・牧

1-5 暴風雪や豪雪等に伴う多数の死傷者の発生

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスク（総合防災ハザードマップ等）の周知・活用を図る。**再掲**
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ（マイタイムライン）の作成・運用を推進するとともに、自助・共助を基本とした除雪作業の観点から、地域における共助体制を充実させるため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。**再掲**
- ③大規模災害に対応するため、消防車両、消防資機材等の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。**再掲**
- ④地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。**再掲**
- ⑤地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。**再掲**
- ⑥要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。**再掲**
- ⑦災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。**再掲**
- ⑧自治会等の除雪作業の効率化を図るため、除雪機械の導入を促進する。
- ⑨オペレーターや除雪機械等を確保するため、多様な企業等の参入を促進するとともに、除雪機械の購入等により、除雪体制を強化する。

【重要業績指標】

○自主防災組織の結成率	H30 82% ⇒ R6 100% 再掲
○消防団員の定員充足率	H30 82% ⇒ R6 95% 再掲
○消防団車庫・詰所整備数	H30 2か所 ⇒ 年間2か所 再掲
○自治会における防災訓練実施率	H30 65.7% ⇒ R6 100% 再掲

○災害時要配慮者避難支援事業登録者数	H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人 ※令和2年度に事業終了 再掲
○避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数）	R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人 （対象者の70%） 再掲
○防災行政無線デジタル化整備率	H30 0% ⇒ R6 100% 再掲

2 救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する

2-1 被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止

重点

- ①妊婦や乳幼児、アレルギーを持つ人等を考慮した上で、食料、飲料水や毛布等必要物資の計画的な備蓄を進めるとともに、市民等に対して状況に応じた備蓄推奨に係る啓発を進める。
- ②物資の確保、調達及び輸配送について、各種団体と締結している災害時応援協定の実効性の向上を図るとともに、より一層の協定締結を進める。
- ③避難所等の継続的な運営を行うため、電力・燃料等、エネルギーの供給を確保するとともに、寒暖対策としての資機材の整備、また停電対策として非常用電源や電気を使用しない照明器具等の備蓄物資の充実を図る。
- ④福知山市民病院は、災害拠点病院として、非常用自家発電設備の整備を進めるとともに、病院機能を維持するための水の確保、医療器具、薬剤等の備蓄を図る。
- ⑤既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。 **再掲**
- ⑥上下水道施設の運転を継続するため、自家発電機の整備や非常用発電機及び燃料を備蓄し電力の供給停止に備える。
- ⑦自助、共助による食料、水、燃料等の備蓄を推進する。

【重要業績指標】

- 備蓄食料数 H30 6,800食 ⇒ R6 12,000食
- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 **再掲**
 - ・広域輸送及び浸水対策関連
 - 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）
 - ・広域輸送道路
 - 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）
 - 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
 - ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
 - ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
 - ・地域の避難輸送道路

前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道 9 号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほ IC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道 429 号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道 175 号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）

- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

2-2 多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生

- ①妊婦や乳幼児、アレルギーを持つ人等を考慮した上で、食料、飲料水や毛布等必要物資の計画的な備蓄を進めるとともに、市民等に対して状況に応じた備蓄推奨に係る啓発を進める。再掲
- ②自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。再掲
- ③孤立者救助のため、消防車両、消防資機材等の整備を計画的に推進する。再掲
- ④「福知山市緊急消防援助隊受援計画」等に基づく広域的な受援体制により、その実効性を常に向上させる。
- ⑤災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。再掲
- ⑥要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。再掲
- ⑦機動性がある排水ポンプ車により、内水発生地域の樋門部において排水作業を実施し、内水発生時間の短縮を図る。再掲
- ⑧既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲
- ⑨自助・共助による食料、水、燃料等の備蓄を推進する。再掲

【重要業績指標】

- 自主防災組織の結成率 H30 82% ⇒ R6 100% 再掲
- 福知山市水防計画に基づく水防資機材整備率 H30 100% ⇒ 維持 再掲
- 災害時要配慮者避難支援事業登録者数 H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人
※令和2年度に事業終了 再掲
- 避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数） R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人
（対象者の70%） 再掲
- 防災行政無線デジタル化整備率 H30 0% ⇒ R6 100% 再掲
- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する
主な道路路線 再掲
 - ・広域輸送及び浸水対策関連
都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）

- ・ 広域輸送道路
 - 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）
 - 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
- ・ 土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
- ・ 国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
- ・ 地域の避難輸送道路
 - 前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 - 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 - 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 - 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 - 観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 - 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 - 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 - 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 - 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 - 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 - 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 - 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 - 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 - 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 - 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 - 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 - 室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 - 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 - 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 - 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 - 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 - 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）

本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道 9 号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほ IC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道 429 号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道 175 号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4 車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

2-3 自衛隊、警察、消防等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足

- ①防災拠点施設である消防庁舎、消防団車庫詰所の建替え・整備等を行うとともに、消防指令業務の共同運用等消防広域・連携のあり方について調査、調整等を行い、災害対応力を向上させる。
- ②市民協働による市民救命士の養成やファーストレスポonder体制を構築し、救命率を上げる。
- ③「福知山市緊急消防援助隊受援計画」等に基づく広域的な受援体制により、その実効性を常に向上させる。**再掲**
- ④地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保するとともに、消防団員の教育の充実を図る。**再掲**
- ⑤自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用し、防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。**再掲**
- ⑥自衛隊・警察・消防等の関係機関と地域が連携した防災訓練を実施する。

【重要業績指標】

- 自主防災組織の結成率 H30 82% ⇒ R6 100% **再掲**
- 消防団員の定員充足率 H30 82% ⇒ R6 95% **再掲**
- 市民救命士受講登録者数 H30 1,249 人 ⇒ 年間 1,500 人
- 福知山市地域防災訓練の実施数 H30 年 1 回 ⇒ 継続実施

2-4 医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺 **重点**

- ①福知山市民病院は、災害拠点病院として、非常用自家発電設備の整備を進めるとともに、病院機能を維持するための水の確保、医療器具、薬剤等の備蓄を図る。**再掲**
- ②ドクターヘリ等を活用した重症患者の広域移送体制を構築する。

2-5 劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生

- ①妊婦や乳幼児、アレルギーを持つ人等を考慮した上で、食料、飲料水や毛布等必要物資の計画的な備蓄を進めるとともに、市民等に対して状況に応じた備蓄推奨に係る啓発を進める。**再掲**
- ②避難所等の継続的な運営を行うため、電力・燃料等、エネルギーの供給を確保するとともに、寒暖対策としての資機材の整備、また停電対策として非常用電源や電気を使用しない照明器具等の備蓄物資の充実を図る。**再掲**
- ③避難所における衛生環境及び生活環境を保全するための環境整備を行う。
- ④マンホールの上に便座等を設けることにより、迅速にトイレ機能を確保できる「マンホールトイレ」の整備を図る。
- ⑤避難所として使用する三段池公園総合体育館の整備を計画的に進める。
- ⑥下水道業務継続計画（BCP）に基づき、災害時における汚水処理機能の維持または早期復旧を図る。
- ⑦災害時における汚水処理機能を確保するため、下水道ストックマネジメント計画、農業集落排水施設最適整備構想及び下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設の長寿命化及び耐震化等の整備を計画的に進める。
- ⑧浸水家屋等の防疫措置を迅速に実施し、感染症の流行を未然に防止する。
- ⑨自助・共助による食料、水、燃料等の備蓄を推進する。**再掲**

【重要業績指標】

- 備蓄食料数 H30 6,800食 ⇒ R6 12,000食 **再掲**
- 避難所への簡易トイレの配備数 H30 0か所 ⇒ R6 広域避難所 49か所
- 重要な下水道管渠における老朽管の改築更新及び耐震化（実施中）
 - ・・・福知山処理区西部・中部・河東・長田野系統
- 処理場・ポンプ場の耐震化（実施中）
 - ・・・福知山終末処理場、和久市第1・第2ポンプ場
- 処理場・ポンプ場の改築更新（実施中）
 - ・・・福知山終末処理場、三和浄化センター、大江中部浄化センター、農業集落排水汚水処理場、中継ポンプ場及びマンホールポンプ場

3 必要不可欠な行政機能は確保する

3-1 地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下

重点

- ①業務継続計画（BCP）に基づき、業務継続のための資源確保と、平常時から優先業務実施の体制を構築するとともに、必要に応じ適宜内容を見直し、実効性のある計画にする。
- ②現場状況に応じて応援協定に基づく受援体制を整備する。
- ③災害対策本部の代替施設（福知山市消防防災センター等）での円滑な運用と、被害状況の早期把握及び復旧計画の速やかな立案をするため、情報収集体制を強化する。
- ④防災拠点施設の耐震化及び災害時の電源確保を計画的に推進する。
- ⑤災害発生時の迅速な初動体制を確立するため、職員の緊急参集体制の整備・強化を図る。

4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する

4-1 防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止 **重点**

- ①情報伝達手段の多様化を図るため、消防団や自主防災組織による情報伝達体制の整備を図るとともに、必要な情報を自ら取得できるよう、情報入手手段等を記載した地域版防災マップ（マイタイムライン）の作成・運用を推進する。
- ②災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。**再掲**
- ③全国瞬時警報システムに加え、広報車、SNS、防災アプリ等を活用し、情報伝達手段の多重化を図る。
- ④長期間の大規模停電による通信インフラの機能停止に備え、非常用電源設備の充実・強化を図る。

【重要業績指標】

○自主防災組織の結成率	H30 82% ⇒ R6 100%	再掲
○消防団員の定員充足率	H30 82% ⇒ R6 95%	再掲
○20年未満の消防車両の割合	H30 68% ⇒ R6 88%	再掲
○地域版防災マップ（マイタイムライン）作成自治会数	H30 91自治会（全自治会の28%） ⇒ R6 326自治会（全自治会の100%）	再掲
○防災行政無線デジタル化整備率	H30 0% ⇒ R6 100%	再掲

5 経済活動を機能不全に陥らせない

5-1 サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下 **重点**

- ①産業の早期復旧と地域経済の早期回復を推進するため、長田野工業団地や民間企業に対し防災体制の確立と業務継続計画（BCP）の策定を促進する。
- ②長田野工業団地立地企業の安全な操業環境を確保するため、長田野工業団地利活用増進計画を計画的に推進する。
- ③福知山商工会議所、福知山市商工会等と連携し、被災した中小企業等の災害復旧を行う。
- ④金融サービス機能が停止しないよう地元金融機関との連携体制の強化を図るとともに業務継続計画（BCP）の策定を促進する。

⑤エネルギー供給の早期復旧のため、電力・ガス供給会社に対し業務継続計画（BCP）の策定を促進する。

⑥既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲

【重要業績指標】

○避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 再掲

・広域輸送及び浸水対策関連

都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）

・広域輸送道路

福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）

都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）

・土砂災害関連避難道路

河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）

六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）

・国府市による由良川流域総合治水対策関連

川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）

・地域の避難輸送道路

前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）

篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）

堺線（私市）・・・道路改良（実施中）

川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）

荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）

荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）

観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）

広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）

上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）

二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）

山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）

生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）

西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）

旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）

中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）

法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）

八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）

鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）

室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）

羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）

和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）

篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）

後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）

猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 波美平線他1路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画24号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道9号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほIC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道429号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道175号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4車線化事業（福知山IC～綾部IC）

5-2 食料等の安定供給の停滞

①災害の発生に際して、生鮮食料品等の確保を図るため、農業団体や福知山市公設卸売市場卸売業者等との連携体制を構築する。

②既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。**再掲**

【重要業績指標】

- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 **再掲**
- ・広域輸送及び浸水対策関連
 - 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）
 - ・広域輸送道路
 - 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）
 - 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
 - ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
 - ・国府市による由良川流域総合治水対策関連

川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）

・地域の避難輸送道路

前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）

篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）

堺線（私市）・・・道路改良（実施中）

川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）

荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）

荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）

観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）

広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）

上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）

二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）

山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）

生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）

西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）

旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）

中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）

法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）

八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）

鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）

室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）

羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）

和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）

篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）

後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）

猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）

小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）

笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）

波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）

天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）

下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）

岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）

多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）

本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）

波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）

土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

・国道 9 号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほ IC～福知山間付加車線（三和町辻）

・国道 429 号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）

- ・国道 175 号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4 車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

6 ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる

6-1 電力供給ネットワーク（発電電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LP ガスサプライチェーン等の長期間にわたる機能停止 **重点**

- ①電力及びガス事業者等に対し施設の耐震化を推奨するとともに、防災体制の確立と業務継続計画（BCP）の策定・見直しを促進する。

6-2 上水道等の長期間にわたる供給停止 **重点**

- ①被害想定に対して限られた資源で給水を継続しつつ、目標復旧期間で復旧するための上水道業務継続計画（BCP）を策定する。
- ②福知山管工事組合等との協定に基づき、速やかに水道施設を復旧する。
- ③本市独自で対応できない規模の断水の場合は、日本水道協会に応急給水支援を要請するとともに、協力体制を構築する。
- ④水道施設の破損を最小限とするため、施設の耐震化を踏まえた更新を推進する。
- ⑤水道水の長期間にわたる供給停止に備え、給水車を整備する。

【重要業績指標】

- 老朽管路の耐震管路への更新 R1～R5 更新延長 30km
- 基幹管路の耐震化 H30 35.9% ⇒ R5 41%

6-3 汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止 **重点**

- ①下水道業務継続計画（BCP）に基づき、災害時における汚水処理機能の維持または早期復旧を図る。**再掲**
- ②災害時における汚水処理機能を確保するため、下水道ストックマネジメント計画、農業集落排水施設最適整備構想及び下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設の長寿命化及び耐震化等の整備を計画的に進める。**再掲**

【重要業績指標】

- 重要な下水道管渠における老朽管の改築更新及び耐震化（実施中） 再掲
 - ・・・福知山処理区西部・中部・河東・長田野系統
- 処理場・ポンプ場の耐震化（実施中） 再掲
 - ・・・福知山終末処理場、和久市第1・第2ポンプ場
- 処理場・ポンプ場の改築更新（実施中） 再掲
 - ・・・福知山終末処理場、三和浄化センター、大江中部浄化センター、農業集落排水汚水処理場、中継ポンプ場及びマンホールポンプ場

6-4 基幹的交通から地域交通網まで、交通インフラの長期間にわたる機能停止

- ①鉄道網の長期間にわたる機能停止に備え、代替交通の確保を図るため、交通事業者との連携体制を構築する。
- ②既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。 再掲
- ③交通ネットワーク構築に向けて鉄道網の整備等を促進する。

【重要業績指標】

- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 再掲
 - ・広域輸送及び浸水対策関連
 - 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）
 - ・広域輸送道路
 - 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）
 - 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
 - ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
 - ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
 - ・地域の避難輸送道路
 - 前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 - 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 - 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 - 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 - 観音寺7号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 - 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 - 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 - 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）

山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 室3号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 篠尾6号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 波美平線他1路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画24号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道9号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほIC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道429号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道175号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO西日本）・・・4車線化事業（福知山IC～綾部IC）

○鉄道路線複線化要望箇所 JR福知山線「篠山口駅～福知山駅」間 等

7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

7-1 地震に伴う大規模火災の発生による多数の死傷者の発生

- ①自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。再掲
- ②災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。再掲
- ③大規模火災に対応するため、消防車両、消防資機材、防火水槽等の消防水利の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。再掲
- ④地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。再掲
- ⑤地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。再掲
- ⑥要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。再掲
- ⑦住宅用火災警報器の設置・維持に関する広報や住宅防火診断等を推進し、市民の防火意識の高揚を図るとともに、住宅密集地については、市民による初期消火訓練を行う。再掲
- ⑧事業所に対する立入検査や訓練を計画的に実施し、火災発生リスクの排除と自衛消防組織の強化を図る。再掲
- ⑨既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲

【重要業績指標】

- | | | |
|---|------------------------|----|
| ○自主防災組織の結成率 | H30 82% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○消防団員の定員充足率 | H30 82% ⇒ R6 95% | 再掲 |
| ○耐震性貯水槽整備数 | H30 2基 ⇒ 年間2基 | 再掲 |
| ○消防団車庫・詰所整備数 | H30 2か所 ⇒ 年間2か所 | 再掲 |
| ○20年未満の消防車両の割合 | H30 68% ⇒ R6 88% | 再掲 |
| ○自治会における防災訓練実施率 | H30 65.7% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○災害時要配慮者避難支援事業登録者数 | H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人 | |
| | ※令和2年度に事業終了 | 再掲 |
| ○避難行動要支援者の同意者数（名簿登載者数） | R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人 | |
| | （対象者の70%） | 再掲 |
| ○防災行政無線デジタル化整備率 | H30 0% ⇒ R6 100% | 再掲 |
| ○避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 | | 再掲 |
| ・広域輸送及び浸水対策関連 | | |
| 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工） | | |
| ・広域輸送道路 | | |
| 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中） | | |

- 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
- ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
- ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
- ・地域の避難輸送道路
 - 前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 - 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 - 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 - 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 - 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 - 観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 - 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 - 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 - 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 - 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 - 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 - 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 - 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 - 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 - 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 - 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 - 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 - 室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 - 篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 - 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 - 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 - 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 - 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 - 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 - 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 - 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 - 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）

土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道 9 号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほ IC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道 429 号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道 175 号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）
- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4 車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

7-2 ため池、防災インフラ、天然ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂の流出による多数の死傷者の発生

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスク（総合防災ハザードマップ等）の周知・活用を図る。**再掲**
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ（マイタイムライン）の作成・運用を推進するとともに、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。**再掲**
- ③災害発生の危険性を迅速に発信し、住民避難につなげるため、水害や土砂災害発生要因の調査・分析を行い、地域を限定したきめ細やかな情報発信を行う。**再掲**
- ④災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。**再掲**
- ⑤大規模災害に対応するため、消防車両、消防資機材、防火水槽等の消防水利の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。**再掲**
- ⑥地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。**再掲**
- ⑦地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。**再掲**
- ⑧要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。**再掲**
- ⑨老朽化したため池の改修工事や受益地の無い防災重点農業用ため池については廃池工事を実施する。**再掲**
- ⑩防災重点農業用ため池のハザードマップを作成し、ため池の位置や災害時の避難経路を周知し、地域住民の安心・安全の確保を図る。**再掲**
- ⑪調整池、排水ポンプ施設、貯留施設等の防災インフラの損壊、機能不全による被害が発生しないよう適正、適切な運用、維持管理を行う。**再掲**
- ⑫森林経営管理法に基づき放置された人工林の森林整備を推進する。**再掲**

⑬小規模溪流からの土砂流出及び流木対策を推進する。再掲

【重要業績指標】

- 自主防災組織の結成率 H30 82% ⇒ R6 100% 再掲
- 消防団員の定員充足率 H30 82% ⇒ R6 95% 再掲
- 消防団車庫・詰所整備数 H30 2か所 ⇒ 年間2か所 再掲
- 地域版防災マップ（マイタイムライン）作成自治会数 H30 91自治会（全自治会の28%）
⇒ R6 326自治会（全自治会の100%）再掲
- 自治会における防災訓練実施率 H30 65.7% ⇒ R6 100% 再掲
- 災害時要配慮者避難支援事業登録者数 H30 1,184人 ⇒ R6 1,200人
※令和2年度に事業終了再掲
- 避難行動要支援者の同意者数（名簿掲載者数）R3 1,446人 ⇒ R6 2,326人
（対象者の70%）再掲
- 防災行政無線デジタル化整備率 H30 0% ⇒ R6 100% 再掲
- ため池ハザードマップ周知箇所数 H30 20か所 ⇒ R6 93か所 再掲
- 森林整備箇所 市寺地内、室地内 再掲
- 由良川水系内水対策 再掲
 - ・大江町河守・公庄地区総合流域防災事業（公手川河川改修、排水ポンプ施設整備、調節池整備等） 令和元年から5か年以内での早期完成

7-3 原子力発電所の過酷事故による放射線物質の放出・拡散

①緊急防護措置時の混乱を防ぐため、避難道路の確保等を踏まえた避難計画や安定ヨウ素剤の配布手順の確立を進めるとともに、各関係機関と連携した原子力防災訓練を実施し、実効性を高める。

②既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。再掲

【重要業績指標】

- 避難道路、輸送道路の新設・改良及び通学路交通安全プログラムを踏まえ新設・改良する主な道路路線 再掲
 - ・広域輸送及び浸水対策関連
 - 都市計画道路 福知山綾部線（興～観音寺）・・・道路新設改良（早期着工）
 - ・広域輸送道路
 - 福知山停車場奥榎原線（今安～口榎原）・・・道路改良（実施中）
 - 都市計画道路 篠尾線（篠尾）・・・道路新設（早期着工）
 - ・土砂災害関連避難道路
 - 河西金山線（大江町小原田～蓼原）・・・道路改良（早期着工）
 - 六日線（大江町小原田～公庄）・・・道路改良（早期着工）
 - ・国府市による由良川流域総合治水対策関連
 - 川北荒木線（川北～前田）・・・橋梁延伸、道路改良（実施中）
 - ・地域の避難輸送道路

前田アザミ谷線他 11 路線（石原他）・・・道路改良（実施中）
 篠尾大門線（今安）・・・道路改良（実施中）
 堺線（私市）・・・道路改良（実施中）
 川北荒木線（荒木～森垣）・・・道路改良（実施中）
 荒木神社堀線（荒木）・・・道路改良（実施中）
 荒木正明寺線（東岡町）・・・道路改良（実施中）
 観音寺 7 号線（観音寺）・・・道路改良（実施中）
 広小路勅使線（勅使）・・・道路改良（実施中）
 上荒河観音寺線（中～興）・・・道路改良（実施中）
 二瀬川大江山線（大江町佛性寺）・・・道路改良（実施中）
 山田線（三和町寺尾）・・・道路改良（実施中）
 生野線（三和町芦渕）・・・道路改良（実施中）
 西角岬線（夜久野町平野）・・・道路改良（実施中）
 旧国道線（三和町大身）・・・道路改良（実施中）
 中佐々木キタ線（上佐々木）・・・道路改良（実施中）
 法林寺長田野工業団地線（長田段）・・・道路改良（実施中）
 八幡神社線（大江町二俣）・・・道路改良（実施中）
 鴨野団地本線（鴨野町）・・・道路改良（実施中）
 室 3 号線（室）・・・道路改良（早期着工）
 羽合室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 和久寺室線（室）・・・道路改良（早期着工）
 篠尾 6 号線（篠尾）・・・道路改良（早期着工）
 後正寺線（後正寺）・・・道路改良（早期着工）
 猪崎川北線（川北）・・・道路改良（早期着工）
 小谷ヶ丘堀山線（荒木～西小谷ヶ丘）・・・道路改良（早期着工）
 笹場小野線（笹場～岩間）・・・道路改良（早期着工）
 波美平線他 1 路線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 天王線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 下天津大呂線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 岡ノ木線（下天津）・・・道路改良（早期着工）
 多保市土師線（土師）・・・道路改良（早期着工）
 本谷線（大江町高津江）・・・道路改良（早期着工）
 波美千原線（大江町波美）・・・道路改良（早期着工）
 土師区画 24 号線（土師）・・・道路改良（早期着工）他

○緊急輸送道路等の整備促進（要望箇所）**再掲**

- ・国道 9 号（国土交通省）・・・福知山道路（北羽合～新庄）、夜久野改良（夜久野町井田）、京丹波みずほ IC～福知山間付加車線（三和町辻）
- ・国道 429 号（京都府）・・・榎峠バイパス（談）
- ・国道 175 号、舞鶴福知山線（京都府）・・・道路嵩上げ等（下天津、大江町二箇）
- ・都市計画道路 福知山綾部線（京都府）・・・道路改良（土）

- ・市島和知線（京都府）・・・バイパス道路（三和町上川合～台頭）
- ・舞鶴綾部福知山線（京都府）・・・バイパス道路（川北～猪崎）
- ・福知山停車場線ほか（京都府）・・・無電柱化（内記～堀）
- ・舞鶴若狭自動車道（NEXCO 西日本）・・・4車線化事業（福知山 IC～綾部 IC）

8 社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する

8-1 大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態

- ①近隣自治体及び廃棄物関係団体等と調整し、災害時の相互協力体制を整備する。
- ②災害により大量に発生する廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態を防止するため、福知山市災害廃棄物処理計画に基づき、災害廃棄物の処理を適切に進める。
- ③大量に発生する災害廃棄物の円滑な処理のため最終処分場等廃棄物処理施設の整備を行う。

8-2 復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態

- ①自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成及び整備を行う。再掲
- ②現場状況に応じて応援協定に基づく受援体制を整備する。再掲
- ③社会福祉協議会による災害ボランティアセンターの設置により、市と連携し、防災・災害に関する啓発活動や訓練、ボランティアの養成や登録、ネットワークづくりに取り組む。

【重要業績指標】

○福知山市ボランティアセンターの加入者数 H30 1,293人 ⇒ R2 2,800人

8-3 貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・喪失

- ①所有者及び地域住民の協力を得て防災組織の整備に努めるとともに、災害時における防災措置を強化する。
- ②消防職員その他関係者による随時査察及び消防訓練を実施するなどの防災体制を確立する。

8-4 住宅・事業用地等の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態

- ①行政窓口において早期に災証明を発行する。
- ②避難者の生活を安定させるため、仮住居として、市関係施設を無償提供できる体制を構築する。
- ③生活基盤となる住宅の早期再建のため被災住宅の再建支援を行う。
- ④災害復旧時に土地境界未確定地域においては復旧対応に大幅な遅れが生じるため、土地の復元性のある地図を整備する。

【重要業績指標】

○地籍調査着手率（完成地域含む） H30 16.85 % ⇒ R2 17.00%

8-5 風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による経済等への甚大な影響

- ①災害発生後の風評被害を防ぐため、正しい情報を迅速・的確に提供できる体制づくりを進める。
- ②長田野工業団地立地企業の安全な操業環境を確保するため、長田野工業団地利活用増進計画を計画的に推進する。**再掲**

【重要業績指標】

○平時からの情報発信力の強化(SNSによる情報発信数) H30 20回以上/月 ⇒ 継続実施

(2) 施策分野ごとの推進方針

(1)の結果を踏まえ、各施策を目的別にとらえた施策分野ごとの推進方針は次のとおりとなります。

※()内は「起きてはならない最悪の事態」の番号を示しており、うち下線が付いた番号は「重点化する取組事項」を示しています。

1 行政機能・消防・防災教育

【防災拠点施設等の機能維持対策】

- ①公共施設の耐震化については、広域避難所に指定されている施設については完了しているが、行政機能を維持するため、その他の施設の耐震化及び長寿命化を計画的に推進する。
(1-1)
- ②防災拠点施設である消防庁舎、消防団車庫詰所の建替え・整備等を行うとともに、消防指令業務の共同運用等消防広域・連携のあり方について調査、調整等を行い、災害対応力を向上させる。(2-3)
- ③防災拠点施設の耐震化及び災害時の電源確保を計画的に推進する。(3-1)
- ④長期間の大規模停電による通信インフラの機能停止に備え、非常用電源設備の充実・強化を図る。(4-1)

【災害対策本部の運営強化等】

- ①業務継続計画（BCP）に基づき、業務継続のための資源確保と、平常時から優先業務実施の体制を構築するとともに、必要に応じ適宜内容を見直し、実効性のある計画にする。
(3-1)
- ②災害対策本部の代替施設（福知山市消防防災センター）での円滑な運用と、被害状況の早期把握及び復旧計画の速やかな立案をするため、情報収集体制を強化する。(3-1)
- ③災害発生時の迅速な初動体制を確立するため、職員の緊急参集体制の整備・強化を図る。
(3-1)

【地域防災体制の整備】

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスク（総合防災ハザードマップ等）の周知を図る。(1-1、1-3、1-4、1-5、7-2)
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ（マイタイムライン）の作成・運用を推進する。(1-1、1-3、1-4、1-5、7-2)
- ③自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成を行う。
(1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、2-2、2-3、7-1、7-2、8-2)
- ④住宅用火災警報器の設置・維持に関する広報や住宅防火診断等を推進し、市民の防火意識の高揚を図るとともに、住宅密集地については、市民による初期消火訓練を行う。
(1-2、7-1)
- ⑤災害発生危険性を迅速に発信し、住民避難につなげるため、災害発生要因の調査・分析を行い、地域を限定したきめ細やかな情報発信を行う。(1-3、1-4、7-2)
- ⑥自治会等の除雪作業の効率化を図るため、除雪機械の導入を促進する。(1-5)
- ⑦事業所に対する立入検査や訓練を計画的に実施し、火災発生リスクの排除と自衛消防組織を

育成する。(1-1、1-2、7-1)

⑧情報伝達手段の多様化を図るため、消防団や自主防災組織による情報伝達体制の整備を図る。
(4-1)

⑨地域防災の要である消防団の強化を図るため、継続して消防団員を確保する。
(1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、2-3、7-1、7-2)

⑩地域の災害リスクを理解し、自らの避難行動につなげるため、防災教育の推進を図るとともに、防災訓練の実施を促進する。
(1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、7-1、7-2)

【救助・救出活動の能力向上】

①大規模災害等に対応するため、消防車両、消防資機材、防火水槽等の消防水利の整備を計画的に推進するとともに消防職員・消防団員の教育訓練の充実を図る。
(1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、2-2、7-1、7-2)

②市民協働による市民救命士の養成やファーストレスポonder体制を構築し、救命率を上げる。
(2-3)

【物資等の備蓄、供給対策】

①妊婦や乳幼児、アレルギーを持つ人等を考慮した上で、食料、飲料水や毛布等必要物資の計画的な備蓄を進めるとともに、市民等に対して状況に応じた備蓄推奨に係る啓発を進める。
(2-1、2-2、2-5)

②物資の確保、調達及び輸配送について、各種団体と締結している災害時応援協定の実効性の向上を図るとともに、より一層の協定締結を進める。(2-1)

【応援、受援体制の強化】

①「福知山市緊急消防援助隊受援計画」等に基づく広域的な受援体制により、その実効性を常に向上させる。(2-2、2-3)

②物資の確保、調達及び輸配送について、各種団体と締結している災害時応援協定の実効性の向上を図るとともに、より一層の協定締結を進める。(2-1) **再掲**

③現場状況に応じて応援協定に基づく受援体制を整備する。(3-1、8-2)

【原子力災害対策の推進】

①緊急防護措置時の混乱を防ぐため、避難道路の確保等を踏まえた避難計画や安定ヨウ素剤の配布手順の確立を進めるとともに、各関係機関と連携した原子力防災訓練を実施し、実効性を高める。(7-3)

【文化財の保護】

①所有者及び地域住民の協力を得て防災組織の整備に努めるとともに、災害時における防災措置を強化する。(8-3)

②消防職員その他関係者による随時査察及び消防訓練を実施するなどの防災体制を確立する。
(8-3)

【迅速かつ的確な情報発信】

①災害発生後の風評被害を防ぐため、正しい情報を迅速・的確に提供できる体制づくりを進める。
(8-5)

2 都市・住宅・環境

【住宅の耐震化】

- ①福知山市の住宅総数は約 62,000 棟あり、これらの住宅建築物は木造が多く、被害を最小限に
くい止めるため、住宅・建築物安全ストック形成事業を活用して建築物の耐震化を促進する。
(1-1)
- ②耐震性の低い市営住宅の建替え等により、市営住宅の耐震化率を計画的に向上させる。
(1-1)

【空き家の適正管理の推進】

- ①災害時の空き家の倒壊や建材の飛散、落下による事故を防ぐため、倒壊等の危険性のある空
き家の補修や除却を推進する。(1-1)

【地震や火災に強いまちづくり等の推進】

- ①市街地における放置自転車対策や倒木の恐れのある街路樹及び公園樹木の対策、ブロック塀
の安全点検を行うなど、沿道建物の耐震化に加えて、京都府無電柱化協議会で協議しながら
計画的に無電柱化を進めるなど、避難路の通行を妨げない取組を推進する。(1-1)

【被災者の生活対策】

- ①避難所等の継続的な運営を行うため、電力・燃料等、エネルギーの供給を確保するとともに、
寒暖対策としての資機材の整備、また停電対策として非常用電源や電気を使用しない照明器
具等の備蓄物資の充実を図る。(2-1、2-5)
- ②避難所における衛生環境及び生活環境を保全するための環境整備を行う。(2-5)
- ③マンホールの上に便座等を設けることにより、迅速にトイレ機能を確保できる「マンホール
トイレ」の整備を図る。(2-5)
- ④避難所として使用する三段池公園総合体育館の整備を計画的に進める。(2-5)
- ⑤行政窓口において早期に災証明を発行する。(8-4)
- ⑥避難者の生活を安定させるため、仮住居として、市関係施設を無償提供できる体制を構築する。
(8-4)
- ⑦生活基盤となる住宅の早期再建のため被災住宅の再建支援を行う。(8-4)

【ライフライン施設の応急復旧体制の構築等】

- ①上下水道施設の運転を継続するため、自家発電機の整備や非常用発電機及び燃料を備蓄し電
力の供給停止に備える。(2-1)
- ②被害想定に対して限られた資源で給水を継続しつつ、目標復旧期間で復旧するための上水道
業務継続計画（BCP）を策定する。(6-2)
- ③福知山管工事組合等との協定に基づき、速やかに水道施設を復旧する。(6-2)
- ④本市独自で対応できない規模の断水の場合は、日本水道協会に応急給水支援を要請するとと
もに、協力体制を構築する。(6-2)
- ⑤水道水の長期間にわたる供給停止に備え、給水車を整備する。(6-2)
- ⑥下水道業務継続計画（BCP）に基づき、災害時における汚水処理機能の維持または早期復
旧を図る。(2-5、6-3)

【上水道施設の耐震化】

- ①水道施設の破損を最小限とするため、施設の耐震化を踏まえた更新を推進する。(6-2)

【下水道施設の耐震化】

- ①災害時における汚水処理機能を確保するため、下水道ストックマネジメント計画、農業集落排水施設最適整備構想及び下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設の長寿命化及び耐震化等の整備を計画的に進める。(2-5、6-3)

【災害廃棄物処理】

- ①近隣自治体及び廃棄物関係団体等と調整し、災害時の相互協力体制を整備する。(8-1)
- ②災害により大量に発生する廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態を防止するため、福知山市災害廃棄物処理計画に基づき、災害廃棄物の処理を適切に進める。(8-1)
- ③大量に発生する災害廃棄物の円滑な処理のため最終処分場等廃棄物処理施設の整備を行う。
(8-1)

3 保健・医療・福祉

【医療・福祉施設の耐震化等】

- ①災害拠点病院をはじめ、医療・福祉関連施設等は、24時間稼働が求められる施設であることも考慮しながら、建築物・設備の耐震化及び設備のバックアップの確保を図る。(1-1)
- ②福知山市民病院は、災害拠点病院として、非常用自家発電設備の整備を進めるとともに、病院機能を維持するための水の確保、医療器具、薬剤等の備蓄を図る。(2-1、2-4)
- ③ドクターヘリ等を活用した重症患者の広域移送体制を構築する。(2-4)

【災害時要配慮者への支援】

- ①要配慮者に対し、迅速かつ適切に避難等ができるように支援・救助体制を整備するとともに、要配慮者のうち、災害時の避難等に特に支援を要する避難行動要支援者に対し、迅速で円滑な支援が可能となるよう、地域による避難支援体制の構築と、対象者を掲載した名簿の作成・活用等の対策を推進する。
(1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、2-2、7-1、7-2)

【感染症のまん延防止】

- ①浸水家屋等の防疫措置を迅速に実施し、感染症の流行を未然に防止する。(2-5)

【災害ボランティアの養成】

- ①社会福祉協議会による災害ボランティアセンターの設置により、市と連携し、防災・災害に関する啓発活動や訓練、ボランティアの養成や登録、ネットワークづくりに取り組む。
(8-2)

4 産業・エネルギー

【企業等における自衛消防組織の強化】

- ①防災訓練を計画的に実施し、火災発生リスクの排除と自衛消防組織の強化を図る。
(1-1、1-2、7-1)

【地域産業の活力維持】

- ①長田野工業団地立地企業の安全な操業環境を確保するため、長田野工業団地地利活用増進計画を計画的に推進する。(5-1、8-5)
- ②福知山商工会議所、福知山市商工会等と連携し、被災した中小企業等の災害復旧を行う。
(5-1)

【業務継続計画（BCP）策定の促進】

- ①産業の早期復旧と地域経済の早期回復を推進するため、長田野工業団地や民間企業に対し防災体制の確立と業務継続計画（BCP）の策定を促進する。（5-1）
- ②金融サービス機能が停止しないよう地元金融機関との連携体制の強化を図るとともに業務継続計画（BCP）の策定を促進する。（5-1）
- ③エネルギー供給の早期復旧のため、電力・ガス供給会社に対し業務継続計画（BCP）の策定を促進する。（5-1）
- ④電力及びガス事業者等の施設の耐震化を推奨するとともに、防災体制の確立と業務継続計画（BCP）の策定・見直しを促進する。（6-1）

5 情報通信

【市民への通信手段の確保】

- ①災害リスクから住民避難につなげる情報発信のあり方の検討や情報伝達手段の多重化に対応した防災行政無線設備等の整備を図る。
（1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、2-2、4-1、7-1、7-2）
- ②全国瞬時警報システムに加え、広報車、SNS、防災アプリ等を活用し、情報伝達手段の多重化を図る。（4-1）
- ③長期間の大規模停電による通信インフラの機能停止に備え、非常用電源設備の充実・強化を図る。（4-1）再掲

6 農林水産

【農業用施設の防災対策】

- ①老朽化したため池の改修工事や受益地の無い防災重点農業用ため池については廃池工事を実施する。（1-3、7-2）
- ②防災重点農業用ため池のハザードマップを作成し、ため池の位置や災害時の避難経路を周知し、地域住民の安心・安全の確保を図る。（1-3、7-2）

【森林の整備・保全】

- ①森林経営管理法に基づき放置された人工林の森林整備を推進する。（1-3、7-2）
- ②小規模溪流からの土砂流出及び流木対策を推進する。（1-3、7-2）

【食料等の安定供給】

- ①災害の発生に際して、生鮮食料品等の確保を図るため、農業団体や福知山市公設卸売市場卸売業者等との連携体制を構築する。（5-2）

7 交通・物流

【交通施設の耐災害性の向上】

- ①既存の幹線道路に加え、緊急輸送道路等の多重性（リダンダンシー）を確保する。
（1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、2-2、5-1、5-2、6-4、7-1、7-3）

- ②橋梁の損傷を未然に防ぐため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき点検、修繕を行う。(1-1)
- ③オペレーターや除雪機械等を確保するため、多様な企業等の参入を促進するとともに、除雪機械の購入等により、除雪体制を強化する。(1-5)
- ④鉄道網の長期間にわたる機能停止に備え、代替交通の確保を図るため、交通事業者との連携体制を構築する。(6-4)
- ⑤交通ネットワーク構築に向けて鉄道網の整備等を促進する。(6-4)

8 国土保全

【治水対策】

- ①内水による家屋浸水被害を軽減するため、完成した樋門や排水ポンプ施設の適正な維持管理を図るとともに、危機管理型水位計の設置等、さらなる内水対策の取組を進める。(1-3)
- ②洪水の危険性が高い市管理河川の改修等促進を図るとともに、由良川及び由良川支川について、河川整備計画に基づいて国・京都府が実施する河川事業と連携を図る。(1-3)
- ③機動性がある排水ポンプ車により、内水発生地域の樋門部において排水作業を実施し、内水発生時間の短縮を図る。(1-3、2-2)
- ④調整池、排水ポンプ施設、貯留施設等の防災インフラの損壊、機能不全による被害が発生しないよう適正、適切な運用、維持管理を行う。(1-3、7-2)

【土砂災害対策】

- ①土砂災害特別警戒区域の指定を受けた地域における土石流対策に係る事業の推進及び要望活動を強化する。また、急傾斜地崩壊対策推進に係る京都府との連携調整の強化を図る。
(1-4)

【下水道施設の整備・耐震化等】

- ①下水道施設の雨水対策については、公共下水道の雨水幹線や雨水貯留施設の整備を促進するとともに耐震化及び長寿命化等の改築及び更新を行う。(1-3)
- ②災害時における汚水処理機能を確保するため、下水道ストックマネジメント計画、農業集落排水施設最適整備構想及び下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設の長寿命化及び耐震化等の整備を計画的に進める。(2-5、6-3) **再掲**

【地籍調査の推進】

- ①災害復旧時に土地境界未確定地域においては復旧対応に大幅な遅れが生じるため、土地の復元性のある地図を整備する。(8-4)

9 リスクコミュニケーション

【地域防災体制の整備】

- ①個々の状況に応じた事前の備えがなされるよう、国や京都府が示す災害リスクの周知を図り、総合防災ハザードマップ等の活用を推進する。(1-1、1-3、1-4、1-5、7-2)
- ②適切な避難行動がとれるよう、地域独自の災害リスク等を記載した地域版防災マップ(マイタイムライン)の作成・運用を推進する。(1-1、1-3、1-4、1-5、4-1、7-2)
- ③自助・共助による地域防災体制を整備するため、自主防災組織の結成を促進し、福知山市消防防災センター等を活用した防災リーダーの養成等自主防災組織の育成を行う。

(1-1、1-2、1-3、1-4、1-5、2-2、2-3、7-1、7-2、8-2)

- ④災害発生危険性を迅速に発信し、住民避難につなげるため、災害の調査・分析を行い、地域を限定したきめ細やかな情報の活用を推進する。(1-3、1-4、7-2)
- ⑤自助、共助による食料、水、燃料等の備蓄を推進する。(2-1、2-2、2-5)
- ⑥自衛隊・警察・消防等の関係機関と地域が連携した防災訓練を実施する。(2-3)

8 計画の推進と見直し

(1) 計画の推進体制

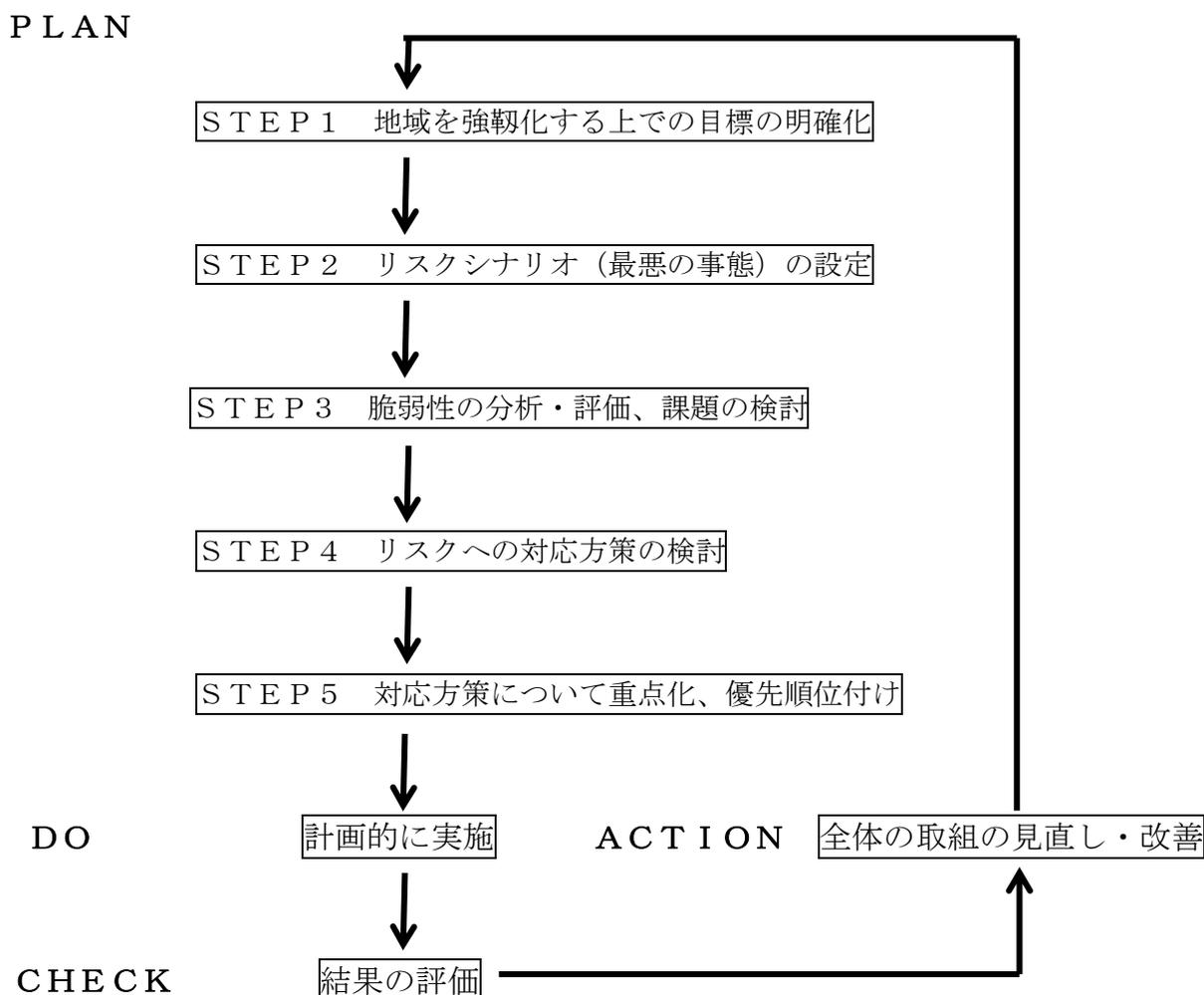
計画の推進にあたっては、全庁横断的な体制のもと、計画を推進していく必要があります。

また、地域の強靱化に向けて、国や京都府、近隣市町、関係事業者、市民等の連携、協力を促進するとともに、地域コミュニティの活性化や民間資金の活用等、平時から関係構築を進め、効果的な施策の実施に努めます。

(2) 進捗管理

計画を着実に推進するため、施策ごとの指標や関連事業等の進捗状況を毎年把握し、福知山市防災会議に報告するなど、定期的なフォローアップを行います。

また、関連事業の進捗状況や各種取組の成果を踏まえ、市での予算化、国・府・関係機関等への働きかけを行うなど、施策の推進につなげるPDCAサイクルを構築します。



(3) 計画の見直し

本計画は、今後の社会経済情勢や、国や京都府の国土強靱化に関する施策の進捗状況等を考慮しつつ、計画期間中であっても適宜見直しを検討します。

なお、本計画は、本市の他の分野別計画における国土強靱化に関する施策を総合的かつ計画的に推

進するための指針として位置づけるものであるため、国土強靱化に係る他の計画については、それぞれの計画の見直し及び修正等の時期に合わせて、必要な検討を行い、本計画との調和を図るものとします。